

当ファンドの仕組みは次の通りです。

		A (為替ヘッジあり)	B (為替ヘッジなし)
商品分類		追加型投信／海外／株式	
信託期間		2011年2月18日から2026年2月20日まで	
運用方針		主に日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に実質的に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ります。	
		実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行います。	実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジは行いません。
主要投資対象	ベビーフアンド※	ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券を主要投資対象とします。	
	マザーファンド	日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。	
運用方法		マザーファンドへの投資を通じて、主に日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に投資します。	
		為替ヘッジはベビーフアンドで行います。	原則として為替ヘッジは行いません。
投資制限	ベビーフアンド※	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。投資信託証券（マザーファンド受益証券および上場投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。	
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。	
分配方針		毎決算時に、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収入と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、基準価額水準、市況動向等によっては分配を行わないことがあります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

※「ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 A（為替ヘッジあり）」および「ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 B（為替ヘッジなし）」をいいます。

ラッセル・インベストメント・ アジア増配継続株100 A（為替ヘッジあり）／B（為替ヘッジなし）

追加型投信／海外／株式

償還運用報告書(全体版)

第30期

(償還日 2026年2月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 A（為替ヘッジあり）」、「ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 B（為替ヘッジなし）」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。

ここに、運用経過と償還内容をご報告申し上げます。

これまでのみなさまのご愛顧に対しまして、心より厚く御礼申し上げます。

ラッセル・インベストメント株式会社

東京都港区虎ノ門一丁目3番1号
ホームページ <https://www.russellinvestments.com/jp/>

【運用報告書に関するお問い合わせ先】

<電話番号> 0120-055-887(フリーダイヤル)

受付時間は営業日の午前9時～午後5時

A (為替ヘッジあり)

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	式率	株先 物比率	式率	純資 産額
		税分	込配	み騰 金落					
	円 銭		円		%		%		百万円
26期(2024年2月20日)	7,381		0		5.7		95.6	—	309
27期(2024年8月20日)	7,596		0		2.9		89.7	—	301
28期(2025年2月20日)	7,431		0		△ 2.2		88.7	—	288
29期(2025年8月20日)	8,242		0		10.9		90.7	—	300
(償還時)	(償還価額)								
30期(2026年2月20日)	8,384.11		—		1.7		—	—	289

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注4) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

(注5) 当ファンドの運用方針に合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円 銭	価額		株組 入比率	式率	株先 物比率	式率
		騰	落率				
(期首)			%		%		%
2025年8月20日	8,242		—		90.7		—
8月末	8,201		△0.5		95.2		—
9月末	8,121		△1.5		97.7		—
10月末	8,368		1.5		100.0		—
11月末	8,289		0.6		74.9		—
12月末	8,213		△0.4		97.9		—
2026年1月末	8,635		4.8		97.3		—
(償還時)	(償還価額)						
2026年2月20日	8,384.11		1.7		—		—

(注1) 騰落率は期首比です。

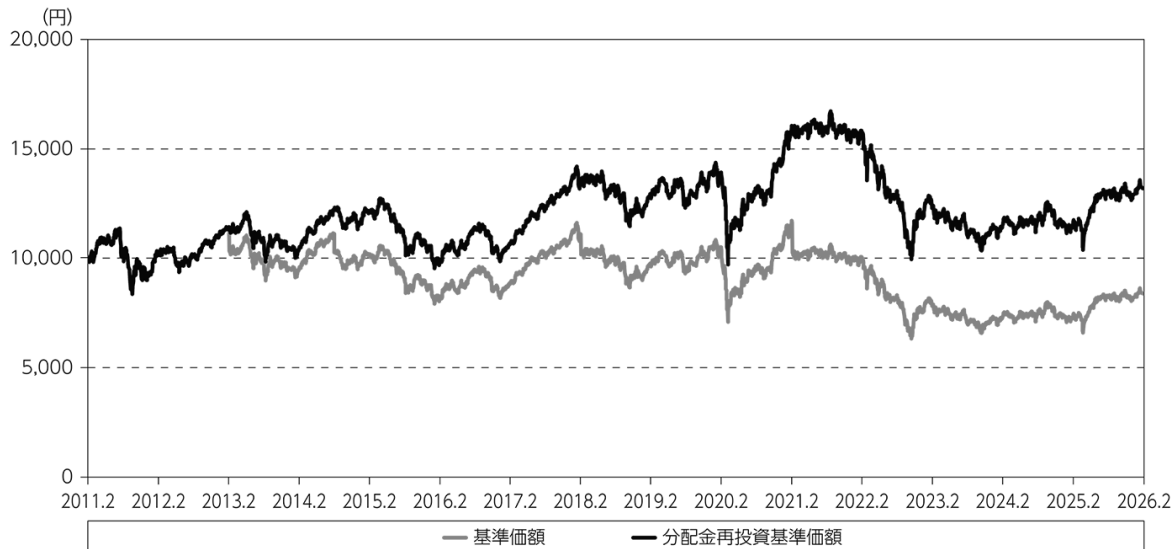
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

○設定来の運用経過

(2011年2月18日～2026年2月20日)

基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

設定来で主にアジア（除く日本）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から増配を継続している銘柄に実質的に投資し、対米ドルで円ヘッジを行ってきました。基準価額は、設定時の10,000円から償還時には8,384円11銭となり、設定来お支払いした分配金は1万口あたり4,850円となりました。信託期間を通しては、アジア（除く日本）の株式相場が現地通貨ベースで上昇したことから、株価はプラス要因となりました。一方、為替では、ほとんどの投資対象とするアジア通貨が米ドルに対して下落したことに加えて、為替ヘッジ・コストの影響も大きく、為替はマイナス要因となりました。株価のプラス要因の方が大きかったことから、基準価額は分配金込みで上昇する結果となりました。

投資環境について

■アジア株式市場の動向〔設定日（2011年2月18日）～償還日（2026年2月20日）〕

設定から2011年12月頃にかけては、欧州債務危機への懸念等から下落基調となりました。2012年1月頃から2018年1月頃にかけては、ギリシャの債務問題や英国の欧州連合（EU）離脱等から下落する局面もありましたが、世界的な景気拡大観測等から上昇基調となりました。2018年2月頃から2020年1月頃にかけては、米中貿易摩擦、中国の景気見通し等を材料に小動きとなりました。2020年2月頃から3月頃にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界景気の影響への懸念等から急落しました。2020年4月頃から2021年2月頃にかけては、世界各国での金融緩和や景気刺激策の実施、新型コロナウイルスのワクチン実用化への期待等から大幅に反発しました。2021年3月頃から2022年12月頃にかけては、世界的な新型コロナウイルスのデルタ株による

感染拡大に加えて、ロシアのウクライナ侵攻や米欧等のロシアに対する経済制裁強化によるエネルギー価格急騰に伴う世界経済への不安の高まり等から下落しました。2023年1月頃から償還日にかけては、米国や欧州の金融緩和、人工知能(AI)ブームと半導体関連の需要増への期待等から世界的に株高となり、上昇しました。

■為替市場の動向 [設定日(2011年2月18日)～償還日(2026年2月20日)]

米国の利上げや堅調な経済環境等から、設定来ではほとんどの投資対象とするアジア通貨が米ドルに対して下落しました。

ポートフォリオについて

「ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド」(以下「マザーファンド」といいます。)の受益証券に投資し、為替ヘッジを行いました。その後、マザーファンド受益証券を売却するとともに、対米ドルでの円ヘッジを解消して現金化を行い、満期償還日を迎えました。

マザーファンドでは、原則として5年以上にわたり増配を継続している企業の中から配当成長性の高い約100銘柄を厳選し、投資してきました。原則として、毎年6月～7月頃に組入銘柄の見直しを行い、組入銘柄の入替えを行ってきました。なお、2017年の組入銘柄の見直しまでは「ラッセル・グローバル株インデックスーアジア(除く日本)」の構成銘柄を投資候補ユニバースとしていましたが、当該インデックスの算出終了が予定されていたことから、2018年の組入銘柄見直しからは、投資候補ユニバースを「MSCI ACアジア(除く日本)IMIインデックス」の構成銘柄に変更して、組入銘柄の見直しを行いました。

<主なプラス要因・マイナス要因>

設定来では、株価要因はプラスとなりましたが、為替要因はマイナスとなりました。

(株価要因)

●セクター別

情報技術、ヘルスケアセクター等への投資がプラス要因となりました。

●国・地域別

台湾、韓国等への投資がプラス要因となりました。

(為替要因)

インドルピー、インドネシアルピア等への投資がマイナス要因となりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドでは運用の目標となるベンチマークや参考指数を定めていないため、該当事項はありません。

■当ファンド

当ファンドは2026年2月20日をもって、償還いたしました。これまでの受益者の皆さまのご愛顧に対し、心より厚く御礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

■マザーファンド

マザーファンドは2026年2月19日をもって、償還いたしました。

○1万口当たりの費用明細

(2025年8月21日～2026年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	71	0.860	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(35)	(0.416)	当ファンドの運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(35)	(0.416)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での当ファンドに係る管理事務、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.028)	当ファンドの資産管理等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.074	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(6)	(0.074)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	7	0.081	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(7)	(0.081)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	60	0.719	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(21)	(0.253)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
（ 印 刷 ）	(2)	(0.022)	当ファンドの法定開示資料の印刷等に係る費用
（ そ の 他 ）	(37)	(0.444)	その他は、信託財産に関する租税
合 計	144	1.734	
期中の平均基準価額は、8,304円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

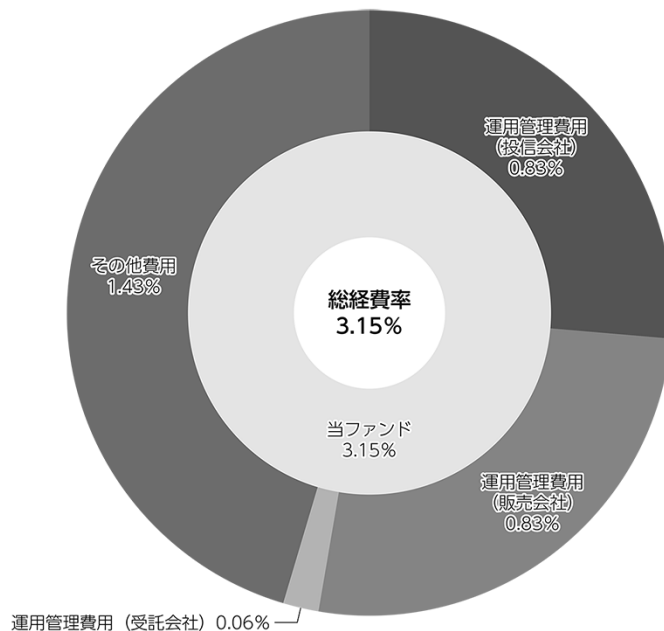
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入して表示しております。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.15%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) その他費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年8月21日～2026年2月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド	千口 890	千円 3,720	千口 79,920	千円 337,747

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年8月21日～2026年2月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,670,443千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,301,341千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.05

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年8月21日～2026年2月20日)

期中における該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、「ラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シー」を利害関係人に準ずるものとみなして開示します。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年8月21日～2026年2月20日)

期中における該当事項はありません。

○委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券の自己取得および処分の状況

(2025年8月21日～2026年2月20日)

期中における該当事項はありません。

○組入資産の明細

(2026年2月20日現在)

2026年2月20日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド			千口 79,029

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年2月20日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
コール・ローン等、その他		291,770	100.0
投資信託財産総額		291,770	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2026年2月20日現在)

○損益の状況 (2025年8月21日～2026年2月20日)

項	目	償 還 時
		円
(A)	資産	291,770,158
	コール・ローン等	291,750,976
	未収利息	19,182
(B)	負債	2,602,126
	未払信託報酬	2,537,215
	その他未払費用	64,911
(C)	純資産総額(A-B)	289,168,032
	元本	344,900,038
	償還差損金	△ 55,732,006
(D)	受益権総口数	344,900,038口
	1万口当たり償還価額(C/D)	8,384円11銭

(注1) 期首元本額 364,106,045円
期中追加設定元本額 0円
期中一部解約元本額 19,206,007円

(注2) 貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は55,732,006円です。

項	目	当 期
		円
(A)	配当等収益	19,182
	受取利息	19,182
(B)	有価証券売買損益	7,451,056
	売買益	34,301,017
	売買損	△26,849,961
(C)	信託報酬等	△ 2,602,126
(D)	当期損益金(A+B+C)	4,868,112
(E)	前期繰越損益金	△63,605,624
(F)	追加信託差損益金	3,005,506
	(配当等相当額)	(964,460)
	(売買損益相当額)	(2,041,046)
	償還差損金(D+E+F)	△55,732,006

(注1) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年2月18日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年2月20日			資産総額	291,770,158円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	2,602,126円	
				純資産総額	289,168,032円	
受益権口数	9,976,954,568口	344,900,038口	△9,632,054,530口	受益権口数	344,900,038口	
元本額	9,976,954,568円	344,900,038円	△9,632,054,530円	1万口当たり償還金	8,384円11銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第9期	1,436,382,852円	1,302,900,910円	9,071円	0円	0.0%	
第10期	1,290,698,082	1,064,045,116	8,244	0	0.0	
第11期	1,202,554,420	1,128,935,744	9,388	0	0.0	
第12期	1,047,306,119	927,928,197	8,860	0	0.0	
第13期	935,089,194	938,396,385	10,035	150	1.5	
第14期	829,265,286	848,012,241	10,226	850	8.5	
第15期	791,320,516	771,191,430	9,746	0	0.0	
第16期	753,689,026	728,468,778	9,665	0	0.0	
第17期	730,714,698	696,457,211	9,531	0	0.0	
第18期	681,757,588	684,855,673	10,045	350	3.5	
第19期	665,916,698	640,049,193	9,612	0	0.0	
第20期	602,176,199	617,654,318	10,257	1,400	14.0	
第21期	617,510,234	619,109,611	10,026	100	1.0	
第22期	595,341,740	595,107,571	9,996	0	0.0	
第23期	584,833,814	479,161,865	8,193	0	0.0	
第24期	566,567,468	441,901,871	7,800	0	0.0	
第25期	432,267,878	301,946,012	6,985	0	0.0	
第26期	419,124,133	309,346,109	7,381	0	0.0	
第27期	397,579,828	301,985,315	7,596	0	0.0	
第28期	388,514,808	288,706,356	7,431	0	0.0	
第29期	364,106,045	300,100,705	8,242	0	0.0	

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	8,384円11銭
----------------	-----------

<お知らせ>

- 運用の指図権限を委託しているラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シーの所在地について、表記の簡素化を図るため、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年9月1日)

B (為替ヘッジなし)

○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	式率	株先 物比率	式率	純資 産額
		税分	込配	み騰 金落					
	円 銭		円		%	%	%	百万円	
26期(2024年2月20日)	10,258		600		12.9	99.3	—	1,188	
27期(2024年8月20日)	10,277		300		3.1	98.5	—	1,167	
28期(2025年2月20日)	10,084		600		4.0	96.8	—	1,081	
29期(2025年8月20日)	10,369		800		10.8	97.3	—	1,028	
(償還時)	(償還価額)								
30期(2026年2月20日)	11,348.45		—		9.4	—	—	1,077	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注4) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

(注5) 当ファンドの運用方針に合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準 円 銭	価額		株組 入比率	式率	株先 物比率	式率
		騰	落率				
(期首)			%	%	%	%	%
2025年8月20日	10,369		—		97.3		—
8月末	10,267		△ 1.0		95.7		—
9月末	10,345		△ 0.2		96.3		—
10月末	11,054		6.6		97.8		—
11月末	11,165		7.7		74.1		—
12月末	11,090		7.0		97.4		—
2026年1月末	11,495		10.9		99.9		—
(償還時)	(償還価額)						
2026年2月20日	11,348.45		9.4		—		—

(注1) 騰落率は期首比です。

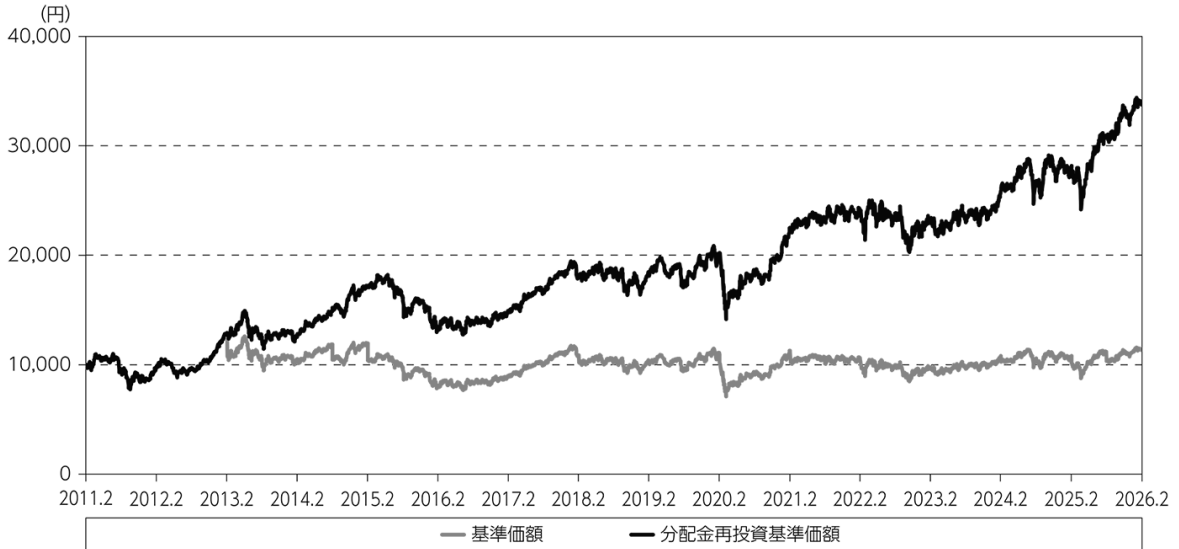
(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率-売建比率。

○設定来の運用経過

(2011年2月18日～2026年2月20日)

基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

設定来で主にアジア（除く日本）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から増配を継続している銘柄に実質的に投資し、為替ヘッジは行いませんでした。基準価額は、設定時の10,000円から償還時には11,348円45銭となり、設定来お支払いした分配金は1万口あたり11,850円となりました。信託期間を通しては、アジア（除く日本）の株式相場が現地通貨ベースで上昇したことから、株価はプラス要因となりました。為替市場では、ほとんどの投資対象とするアジア通貨が日本円に対して上昇したことから、為替はプラス要因となりました。株価と為替がプラス要因となったことから、基準価額は分配金込みで上昇する結果となりました。

投資環境について

■アジア株式市場の動向〔設定日（2011年2月18日）～償還日（2026年2月20日）〕

設定から2011年12月頃にかけては、欧州債務危機への懸念等から下落基調となりました。2012年1月頃から2018年1月頃にかけては、ギリシャの債務問題や英国の欧州連合（EU）離脱等から下落する局面もありましたが、世界的な景気拡大観測等から上昇基調となりました。2018年2月頃から2020年1月頃にかけては、米中貿易摩擦、中国の景気見通し等を材料に小動きとなりました。2020年2月頃から3月頃にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界景気の影響への懸念等から急落しました。2020年4月頃から2021年2月頃にかけては、世界各国での金融緩和や景気刺激策の実施、新型コロナウイルスのワクチン実用化への期待等から大幅に反発しました。2021年3月頃から2022年12月頃にかけては、世界的な新型コロナウイルスのデルタ株による感染拡大に加えて、ロシアのウクライナ侵攻や米欧等のロシアに対する経済制裁強化によるエネルギー価格

急騰に伴う世界経済への不安の高まり等から下落しました。2023年1月頃から償還日にかけては、米国や欧州の金融緩和、人工知能(AI)ブームと半導体関連の需要増への期待等から世界的に株高となり、上昇しました。

■為替市場の動向〔設定日（2011年2月18日）～償還日（2026年2月20日）〕

設定時の1米ドル80円台から、満期償還時には1米ドル150円台へと大幅に円安／米ドル高が進んだ影響等から、設定来ではほとんどの投資対象とするアジア通貨が日本円に対して上昇しました。

ポートフォリオについて

「ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド」（以下「マザーファンド」といいます。）の受益証券に投資し、為替ヘッジは行いませんでした。その後、マザーファンド受益証券を売却して現金化を行い、満期償還日を迎えました。

マザーファンドでは、原則として5年以上にわたり増配を継続している企業の中から配当成長性の高い約100銘柄を厳選し、投資してきました。原則として、毎年6月～7月頃に組入銘柄の見直しを行い、組入銘柄の入替えを行ってきました。なお、2017年の組入銘柄の見直しまでは「ラッセル・グローバル株インデックスーアジア（除く日本）」の構成銘柄を投資候補ユニバースとしていましたが、当該インデックスの算出終了が予定されていたことから、2018年の組入銘柄見直しからは、投資候補ユニバースを「MSCI ACアジア（除く日本）IMIインデックス」の構成銘柄に変更して、組入銘柄の見直しを行いました。

<主なプラス要因・マイナス要因>

設定来では、株価要因、為替要因ともにプラスとなりました。

（株価要因）

●セクター別

情報技術、ヘルスケアセクター等への投資がプラス要因となりました。

●国・地域別

台湾、韓国等への投資がプラス要因となりました。

（為替要因）

シンガポールドル、香港ドル等への投資がプラス要因となりました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドでは運用の目標となるベンチマークや参考指数を定めていないため、該当事項はありません。

■当ファンド

当ファンドは2026年2月20日をもちまして、償還いたしました。これまでの受益者の皆さまのご愛顧に対し、心より厚く御礼申し上げますとともに、今後とも弊社投資信託をご愛顧賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

■マザーファンド

マザーファンドは2026年2月19日をもちまして、償還いたしました。

○1万口当たりの費用明細

(2025年8月21日～2026年2月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	94	0.860	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(45)	(0.416)	当ファンドの運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(45)	(0.416)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内での当ファンドに係る管理事務、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.028)	当ファンドの資産管理等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.075	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(8)	(0.075)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	9	0.082	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(9)	(0.082)	
（ 投 資 信 託 証 券 ）	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	79	0.726	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(28)	(0.254)	海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用
（ 印 刷 ）	(3)	(0.025)	当ファンドの法定開示資料の印刷等に係る費用
（ そ の 他 ）	(49)	(0.447)	その他は、信託財産に関する租税
合 計	190	1.743	
期中の平均基準価額は、10,902円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

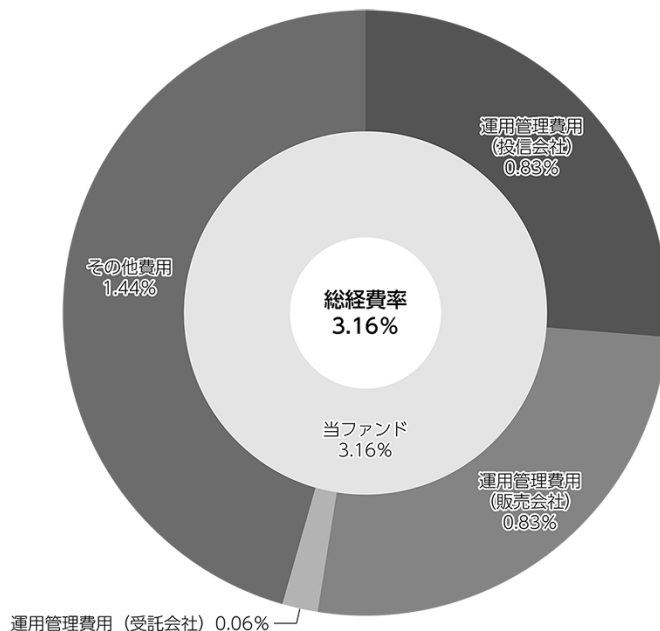
(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入して表示しております。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は3.16%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) その他費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年8月21日～2026年2月20日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド	千口 15,441	千円 59,438	千口 305,779	千円 1,285,951

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年8月21日～2026年2月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	2,670,443千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,301,341千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.05

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2025年8月21日～2026年2月20日)

期中における該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、「ラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シー」を利害関係人に準ずるものとみなして開示します。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2025年8月21日～2026年2月20日)

期中における該当事項はありません。

○委託会社による自社が設定する投資信託の受益証券の自己取得および処分の状況

(2025年8月21日～2026年2月20日)

期中における該当事項はありません。

○組入資産の明細

(2026年2月20日現在)

2026年2月20日現在、有価証券等の組入れはございません。

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド			千口 290,338

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2026年2月20日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
コール・ローン等、その他		1,086,825	100.0
投資信託財産総額		1,086,825	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2026年2月20日現在)

○損益の状況 (2025年8月21日～2026年2月20日)

項	目	償 還 時
		円
(A) 資産		1,086,825,049
	コール・ローン等	1,086,753,592
	未収利息	71,457
(B) 負債		9,745,439
	未払信託報酬	9,467,986
	その他未払費用	277,453
(C) 純資産総額(A-B)		1,077,079,610
	元本	949,098,421
	償還差益金	127,981,189
(D) 受益権総口数		949,098,421口
	1万口当たり償還価額(C/D)	11,348円45銭

(注) 期首元本額 991,978,339円
期中追加設定元本額 57,323,017円
期中一部解約元本額 100,202,935円

項	目	当 期
		円
(A) 配当等収益		71,457
	受取利息	71,457
(B) 有価証券売買損益		102,560,186
	売買益	109,291,879
	売買損	△ 6,731,693
(C) 信託報酬等		△ 9,745,439
(D) 当期損益金(A+B+C)		92,886,204
(E) 前期繰越損益金		25,758,652
(F) 追加信託差損益金		9,336,333
	(配当等相当額)	(3,169,524)
	(売買損益相当額)	(6,166,809)
	償還差益金(D+E+F)	127,981,189

(注1) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注2) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2011年2月18日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2026年2月20日			資産総額	1,086,825,049円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	9,745,439円	
				純資産総額	1,077,079,610円	
受益権口数	19,251,118,840口	949,098,421口	△18,302,020,419口	受益権口数	949,098,421口	
元本額	19,251,118,840円	949,098,421円	△18,302,020,419円	1万口当たり償還金	11,348円45銭	

毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金	
				金額	分配率
第9期	5,361,748,918円	5,211,626,719円	9,720円	0円	0.0%
第10期	4,163,739,687	3,351,709,392	8,050	0	0.0
第11期	3,484,602,063	2,882,388,887	8,272	0	0.0
第12期	3,003,408,862	2,669,344,806	8,888	0	0.0
第13期	2,723,911,840	2,725,843,304	10,007	0	0.0
第14期	2,292,872,225	2,334,925,446	10,183	700	7.0
第15期	2,160,724,864	2,196,310,905	10,165	0	0.0
第16期	2,021,766,082	2,027,506,670	10,028	250	2.5
第17期	1,929,629,221	1,863,637,154	9,658	0	0.0
第18期	1,734,232,721	1,755,252,177	10,121	1,000	10.0
第19期	1,773,284,337	1,640,157,544	9,249	0	0.0
第20期	1,524,209,971	1,554,383,868	10,198	1,000	10.0
第21期	1,534,970,131	1,551,644,755	10,109	400	4.0
第22期	1,344,051,715	1,352,118,453	10,060	500	5.0
第23期	1,313,043,998	1,309,767,604	9,975	0	0.0
第24期	1,248,842,180	1,204,911,607	9,648	0	0.0
第25期	1,187,593,144	1,141,788,517	9,614	0	0.0
第26期	1,158,511,006	1,188,443,698	10,258	600	6.0
第27期	1,135,982,135	1,167,396,839	10,277	300	3.0
第28期	1,072,447,939	1,081,455,913	10,084	600	6.0
第29期	991,978,339	1,028,551,711	10,369	800	8.0

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	11,348円45銭
----------------	------------

ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド

運用状況

第30期（2026年2月19日償還）

（計算期間：2025年8月21日～2026年2月19日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主に日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に投資し、信託財産の中長期的な成長を図ります。
主要投資対象	日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
運用方法	主に日本を除くアジア各国・地域の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に投資します。 株式等の運用にあたっては、運用の指図に関する権限をラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シーに委託します。 株式の組入比率は、原則として高位を維持します。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 投資信託証券（上場投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 価額	騰落		株組入比率	株先物比率	純資産額
		期騰	中率			
	円 銭		%	%	%	百万円
26期(2024年2月20日)	31,564		13.9	93.0	—	1,586
27期(2024年8月20日)	32,845		4.1	94.8	—	1,498
28期(2025年2月20日)	34,462		4.9	90.5	—	1,439
29期(2025年8月20日)	38,492		11.7	89.5	—	1,421
(償還時)	(償還価額)					
30期(2026年2月19日)	42,497.24		10.4	—	—	1,378

(注1) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注2) 株先物比率は買建比率－売建比率。

(注3) 当ファンドの運用方針に合った適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 式 率	株 先 物 比 率	式 率
				騰 落 率	騰 落 率				
	(期 首)		円 銭		%		%		%
	2025年 8月20日		38,492		—		89.5		—
	8月末		38,140	△	0.9		95.7		—
	9月末		38,493		0.0		96.1		—
	10月末		41,184		7.0		97.4		—
	11月末		41,654		8.2		73.7		—
	12月末		41,436		7.6		96.8		—
	2026年 1月末		43,001		11.7		99.2		—
	(償還時)		(償還価額)						
	2026年 2月19日		42,497.24		10.4		—		—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○設定来の運用経過

(2011年1月17日～2026年2月19日)

＜基準価額の推移＞

当マザーファンドの基準価額は、設定時の10,000円から上昇して42,497円24銭で償還日を迎えました。

設定来の基準価額等の推移



＜基準価額の変動要因＞

設定来で主にアジア（除く日本）の株式等（DR（預託証券）を含みます。）の中から、増配を継続している銘柄に投資し、為替ヘッジは行いませんでした。信託期間を通しては、アジア株式相場が上昇したことから、株価はプラス要因となりました。為替市場では、投資対象とする多くのアジア通貨が日本円に対して上昇したことから、為替もプラス要因となり、基準価額は上昇する結果となりました。

＜投資環境＞

（アジア株式市場の動向）〔設定日（2011年1月17日）～償還日（2026年2月19日）〕

設定から2011年12月頃にかけては、欧州債務危機への懸念等から下落基調となりました。2012年1月頃から2018年1月頃にかけては、ギリシャの債務問題や英国の欧州連合（EU）離脱等から下落する局面もありましたが、世界的な景気拡大観測等から上昇基調となりました。2018年2月頃から2020年1月頃にかけては、米中貿易摩擦、中国の景気見通し等を材料に小動きとなりました。2020年2月頃から3月頃にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界景気の影響への懸念等から急落しました。2020年4月頃から2021年2月頃にかけては、世界各国での金融緩和や景気刺激策の実施、新型コロナウイルスのワクチン実用化への期待等から大幅に反発しました。2021年3月頃から2022年12月頃にかけては、世界的な新型コロナウイルスのデルタ株による感染拡大に加えて、ロシアのウクライナ侵攻や米欧等のロシアに対する経済制裁強化によるエネルギー価格急騰に伴う世界経済への不安の高まり等から下落しました。2023年1月頃から償還日にかけては、米国や欧州の金融緩和、人工知能（AI）ブームと半導体関連の需要増への期待等から世界的に株高となり、上昇しました。

(為替市場の動向) [設定日 (2011年1月17日) ~償還日 (2026年2月19日)]

設定時の1米ドル80円台から、満期償還時には1米ドル150円台へと大幅に円安/米ドル高が進んだ影響等から、設定来ではほとんどの投資対象とするアジア通貨が日本円に対して上昇しました。

<主なプラス要因・マイナス要因>

設定来では、株価要因、為替要因ともにプラスとなりました。

(株価要因)

●セクター別

情報技術、ヘルスケアセクター等への投資がプラス要因となりました。

●国・地域別

台湾、韓国等への投資がプラス要因となりました。

(為替要因)

シンガポールドル、香港ドル等への投資がプラス要因となりました。

<運用状況>

原則として5年以上にわたり増配を継続している企業の中から配当成長性の高い約100銘柄を厳選し、投資してきました。原則として、毎年6月~7月頃に組入銘柄の見直しを行い、組入銘柄の入替えを行ってきました。なお、2017年の組入銘柄の見直しまでは「ラッセル・グローバル株インデックスーアジア (除く日本)」の構成銘柄を投資候補ユニバースとしていましたが、当該インデックスの算出終了が予定されていたことから、2018年の組入銘柄見直しからは、投資候補ユニバースを「MSCI ACアジア (除く日本) IMIインデックス」の構成銘柄に変更して、組入銘柄の見直しを行いました。償還に向けて、2026年2月に保有銘柄の売却により現金化を行いました。

当マザーファンドは、同ファンドを投資対象とするベビーファンドが満期償還することに伴い、約款の規定に基づき2026年2月19日をもって繰上償還いたしました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年8月21日～2026年2月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 61 (61) (0)	% 0.149 (0.149) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	95 (95) (0)	0.234 (0.234) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	390 (110) (280)	0.960 (0.271) (0.689)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外の保管銀行等に支払う有価証券等の保管、資金の送金等に要する費用 その他は、信託財産に関する租税
合 計	546	1.343	
期中の平均基準価額は、40,651円です。			

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数点以下第4位を四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年8月21日～2026年2月19日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	香港	百株 2,634	千香港ドル 7,238	百株 23,945 (-)	千香港ドル 33,026 (0.43744)
	シンガポール	317	千シンガポールドル 599	882 (-)	千シンガポールドル 1,397 (1)
	マレーシア	1,356	千マレーシアリンギット 840	1,870	千マレーシアリンギット 1,037
	タイ	3,444	千タイバーツ 5,707	3,983	千タイバーツ 7,673
	フィリピン	2,912	千フィリピンペソ 5,050	3,307	千フィリピンペソ 22,262
	インドネシア	27,769	千インドネシアルピア 13,801,553	35,865	千インドネシアルピア 16,895,090
	韓国	55	千韓国ウォン 367,673	226	千韓国ウォン 2,550,011
	台湾	1,130 (0.59)	千新台湾ドル 30,886 (0.00055)	2,716	千新台湾ドル 63,065
	インド	91 (3)	千インドルピー 9,028 (-)	1,875	千インドルピー 188,554

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	韓国 ESR KENDALL SQUARE REIT CO LTD	口 -	千韓国ウォン -	口 2,727	千韓国ウォン 11,964

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2025年8月21日～2026年2月19日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	2,667,442千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,301,341千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.04

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

(2026年2月19日現在)

2026年2月19日現在、有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(香港)		百株
PETROCHINA CO LTD-H	3,260	
FIRST PACIFIC CO	380	
TSINGTAO BREWERY CO LTD-H	100	
BANK OF COMMUNICATIONS CO-H	1,350	
CHINA STATE CONSTRUCTION INTERNATIONAL	300	
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	4,500	
CHINA MERCHANTS BANK-H	602	
IND & COMM BK OF CHINA-H	5,530	
CHINA COMMUNICATIONS SERVI-H	380	
THE UNITED LABORATORIES INTERNATIONAL	160	
CHINA CITIC BANK CORP LTD-H	1,270	
XINHUA WINSHARE PUBLISHING-H	50	
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	196	
STELLA INTERNATIONAL	90	
BOSIDENG INTL HLDGS LTD	720	
CHINA RAILWAY GROUP LTD-H	650	
FAR EAST HORIZON LTD	310	
NONGFU SPRING CO LTD-H	312	
TENCENT HOLDINGS LTD	63	
CHINA TOWER CORP LTD-H	685	
CK INFRASTRUCTURE HOLDINGS L	98	
CHINA OVERSEAS PROPERTY HOLDINGS LIMITED	240	
SY HOLDINGS GROUP LTD	65	
小計	株数	21,311
	銘柄数	23
(シンガポール)		
DBS GROUP HOLDINGS LTD	114	
NETLINK NBN TRUST	451	
小計	株数	565
	銘柄数	2
(マレーシア)		
YTL CORP BHD	514	
小計	株数	514
	銘柄数	1
(タイ)		
KRUNG THAI BANK - NVDR	539	
小計	株数	539
	銘柄数	1
(フィリピン)		
INTL CONTAINER TERM SVCS INC	155	
MANILA WATER COMPANY	150	
SM INVESTMENTS CORP	34	
MANILA ELECTRIC COMPANY	43	
PLDT INC	11	
小計	株数	395
	銘柄数	5
(インドネシア)		
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT	5,784	

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(インドネシア)		百株
BANK NEGARA INDONESIA PERSERO		2,312
小計	株数	8,096
	銘柄数	2
(韓国)		
HANKOOK & CO		3
YOUNGONE HOLDINGS CO LTD		0.82
SAMSUNG FIRE & MARINE INSURANCE		4
DB INSURANCE CO LTD		7
KAKAO CORP		47
NICE INFORMATION SERVICE CO		5
KIA CORP		36
KYUNG DONG NAVIEN CO LTD		1
HANWHA AEROSPACE CO LTD		5
YUHAN CORP		8
ILJIN ELECTRIC CO LTD		3
HANMI PHARM CO LTD		0.99
HANKOOK TIRE & TECHNOLOGY CO		11
KOLMAR KOREA CO LTD		2
JB FINANCIAL GROUP CO LTD		17
DENTIUM CO LTD		1
CHONG KUN DANG PHARMACEUTICAL		1
HANIL CEMENT CO LTD/NEW		2
LIG NEX1 CO LTD		2
PSK HOLDINGS INC		1
CLASSYS INC		3
PHARMARESEARCH CO LTD		1
小計	株数	170
	銘柄数	22
(台湾)		
ALLIS ELECTRIC CO LTD		30
CHUNG-HSIN ELECTRIC & MACHINERY MFG. CORP		60
TAIWAN HON CHUAN ENTERPRISE		50
SINBON ELECTRONICS CO LTD		40
GLOBAL BRANDS MANUFACTURE LTD.		50
GOLDSUN BUILDING MATERIALS CO., LTD.		130
ASIA VITAL COMPONENTS		50
WISTRON CORP		430
TA YA ELECTRIC WIRE & CABLE		121
TECO ELECTRIC & MACHINERY		190
LOTES CO LTD		10
ALCHIP TECHNOLOGIES LTD		10
CHAILEASE HOLDING CO LTD		241
PRIMAX ELECTRONICS LTD		80
PAN GERMAN UNIVERSAL MOTORS		10
EVERGREEN STEEL CORP		30
BORA PHARMACEUTICALS CO LTD		11
PEGAVISION CORP		10
GFC LTD		10
ECOVE ENVIRONMENT CORP		10

ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株マザーファンド

銘柄		期首(前期末)	
		株	数
(台湾)			百株
CHIEF TELECOM INC			11
小	計	株	1,586
		銘柄	21
(インド)			
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED			239
KARNATAKA BANK LTD			31
INGERSOLL-RAND INDIA LTD			1
MPHASIS LTD			16
TATA ELXSI LTD			5
HINDUSTAN UNILEVER LTD			126
HCL TECHNOLOGIES LTD			146
SUN PHARMACEUTICAL INDUSTRIES			147
APAR INDUSTRIES LTD			2
NTPC LTD			672
MAHARASHTRA SEAMLESS LTD			6
VOLTAMP TRANSFORMERS LTD			1
GRINDWELL NORTON LTD			6
CRISIL LTD			2

銘柄		期首(前期末)	
		株	数
(インド)			百株
COAL INDIA LTD			285
NIPPON LIFE INDIA ASSET MANAGEMENT			24
CENTRAL DEPOSITORY SERVICES			15
HDFC ASSET MANAGEMENT CO LTD			14
SAREGAMA INDIA LTD			13
TIPS MUSIC LTD			7
ADITYA VISION LTD			8
GODFREY PHILLIPS INDIA LTD			1
小	計	株	1,779
		銘柄	22
合	計	株	34,957
		銘柄	99

(注) 株数の単位未満は切捨て。ただし、株数が単位未満の場合は小
数で記載。

外国投資信託証券

銘柄		期首(前期末)	
		口	数
(韓国)			口
ESR KENDALL SQUARE REIT CO LTD			2,727
合	計	口	2,727
		銘柄	1

○投資信託財産の構成

(2026年2月19日現在)

項目	債 還 時	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円	%
	1,378,504	100.0
投資信託財産総額	1,378,504	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2026年2月19日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	1,378,504,568
コール・ローン等	1,378,481,909
未収利息	22,659
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A－B)	1,378,504,568
元本	324,375,092
償還差益金	1,054,129,476
(D) 受益権総口数	324,375,092口
1万口当たり償還価額(C/D)	42,497円24銭

- (注1) 期首元本額 369,367,625円
 期中追加設定元本額 16,332,370円
 期中一部解約元本額 61,324,903円
- (注2) 元本額の内訳は下記の通りです。
 ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 A (為替ヘッジあり) 68,651,749円
 ラッセル・インベストメント・アジア増配継続株100 B (為替ヘッジなし) 255,723,343円

○損益の状況 (2025年8月21日～2026年2月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	12,291,875
受取配当金	11,974,622
受取利息	317,253
(B) 有価証券売買損益	139,817,946
売買益	207,180,869
売買損	△ 67,362,923
(C) 保管費用等	△ 13,344,628
(D) 当期損益金(A+B+C)	138,765,193
(E) 前期繰越損益金	1,052,408,030
(F) 追加信託差損益金	46,826,004
(G) 解約差損益金	△ 183,869,751
償還差益金(D+E+F+G)	1,054,129,476

- (注1) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注2) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- 運用の指図権限を委託しているラッセル・インベストメント・インプリメンテーション・サービシーズ・エル・エル・シーの所在地について、表記の簡素化を図るため、信託約款に所要の変更を行いました。(2025年9月1日)